

政策分析シート（平成23年度）

政策名	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成	政策No	02	部名	福祉部			
				部長名	和気 剛	内線 2600		
関連部名	区民生活部、健康部、都市整備部							
行政評価事業体系	分野	生涯健康都市 [I]						
目的	<p>○高齢者が健康で安心して暮らせる社会を実現するため、介護予防の取り組みを推進するとともに、在宅や施設におけるサービスを充実する。</p> <p>○高齢者の積極的な社会参加と活力に満ちた高齢期の生活づくりを支援する。</p> <p>○障がい者が、地域社会において自立した生活を営み、様々な分野の活動に参加することができるよう、就学や就労の機会などの確保に努めるとともに、バリアフリー化の推進などユニバーサルデザインのまちづくりを進める。</p>							
指 標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明	
		20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (28年度)		
	①	特別養護老人ホーム入所待機者数	201	202	212	205	—	特養入所希望者のうち、要介護4・5で、在宅および介護療養型施設入所者数（23年度は5月末現在）
	②	要介護認定者の出現率	17.0%	17.7%	17.3%	17.3%	16.7%	要介護等認定者数／65歳以上人口 年度末現在（23年度は5月末現在）
	③	区内福祉作業所利用者数	253	273	275	280	300	区内の福祉作業所（10箇所）
	④	ゲートキーパー人数	—	—	153	1,200	2,500	自殺のサインに気付き、見守りを行い、相談機関へつなぐ役割が期待される人材
⑤								
現状と課題 （指標分析）	<p>○特別養護老人ホームの入所待機者数は、ここ数年で700人を超え、増加傾向であり、このうち、要介護4・5で在宅もしくは介護療養型施設に入所している待機者の早期の解消が求められている。</p> <p>○今後も高齢化の進展や要介護高齢者の増加が見込まれる中、なお一層、質・量ともに介護予防事業を充実していく必要がある。</p> <p>○障がい者の高齢化、障がいの重度化、中途障がい者の増加等により、障がい者自身の状況も複雑化しており、障がい者一人ひとりが、住み慣れた地域の中で、生き生きと安心して暮らし続けられるよう、多様な施策の構築が必要である。</p> <p>○うつ病や依存症など様々な心の悩みを抱える人が増えており、その中には自殺者や自殺未遂者も多くなっていることから、きめ細やかな相談支援体制を整備する必要がある。</p>							
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>○介護を要する高齢者等が施設において適切なサービスを受けられるよう、第5期高齢者プランを踏まえ、法人立特別養護老人ホームの整備及び地域密着型サービスの充実に積極的に取り組む。</p> <p>○元気高齢者、二次予防事業対象者、要支援者など、対象者の身体状況等を踏まえた介護予防事業を実施していく。また、認知症についても、予防や早期発見のための事業等を実施し、対策を強化する。</p> <p>○荒川区障がい者プランの基本理念や基本目標を達成すべく、次期プランで掲げる重点事業に積極的に取り組むとともに、障がい者の地域生活の拠点として、日中の活動場所と生活の場所となる障がい者施設の整備を推進する。</p> <p>○自殺予防への取り組みとして、関係機関との連携強化及び情報共有を図るとともに、こころの小さなサインに気付くための研修及び相談から具体的な支援に結びつける体制を整備する。</p>							

政策分析シート（平成23年度）

政策を構成する施策の分類			
施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	前年度設定	今年度設定	
高齢者の社会参加の促進[02-01]	推進	推進	高齢者が地域の中で生きがいを持って生活できるよう、個々のニーズに即して社会参加や就労の促進を図っていく。
介護予防の推進[02-02]	重点的に推進	重点的に推進	団塊の世代の高齢化などにより高齢者人口の増加が予想されることから、介護予防の一層の強化・充実に取り組むとともに、要介護者の増加の抑制を図っていく。
高齢者の在宅生活の支援[02-03]	推進	重点的に推進	在宅で生活している高齢者やその家族の実態の把握に努め、それぞれのニーズに対応した施策を展開していくとともに、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現を図っていく。
介護保険サービスの基盤整備[02-04]	推進	重点的に推進	平成24年度から始まる第5期介護保険事業計画に基づき、サービス基盤の確保、必要なサービスの提供及び介護保険料改定を行う。
高齢者施設の整備・運営支援[02-05]	重点的に推進	重点的に推進	特別養護老人ホームの入所待機者解消に向けて、法人立特別養護老人ホームの整備費補助を行うとともに、高齢者施設の安定的な運営とサービスの一層の向上を図る。
障がい者の地域社会での自立支援[02-06]	重点的に推進	重点的に推進	障がい者の就労支援や社会参加を促進する取り組みの必要性は高く、特に自殺予防については緊急性が高い。
障がい者の居宅サービスの充実[02-07]	推進	推進	障害者自立支援法に基づき事業を実施するとともに、地域特性等を生かした事業運営に努める。
障がい者施設の整備・運営支援[02-08]	重点的に推進	重点的に推進	生活の拠点となるグループホームや日中の活動場所となる通所施設の整備を図る。
バリアフリー化の推進[02-09]	推進	継続	ユニバーサルデザインのまちづくりを推進する。
低所得者の自立支援[02-10]	継続	継続	区民の生活を支える最後のセーフティネットとして生活保護制度の果たす役割は大きい。
福祉の基盤整備[02-11]	継続	継続	関係機関と連携しながら区民が福祉サービスを安心して利用できるよう、情報提供や相談体制を整備する必要がある。